## ビジネスコミュニケーション I アンケート③200522

## <オンライン授業について>

- ・前回よりグループワークは盛り上がって楽しかったです。グループワークはもう少し人数が多い方が活発にできると思った。
- ・リモートだと顔が見れるのは良いが紙などに書いたものを見せようとしても文字が小さく見える。そのため普段より大きな字で図を書くことを意識した方が良いと思った。
- ・グループワークでは誰もボイスをつけません。
- ・ズームでのワークは画質や音声に問題があり、なかなか難しいなと思いました。
- ・ズームで図解を一緒に紹介するのは初めてです。そしてグループのみんなが発言しました。
- ・ブレイクアウトルームに移動すると回線が不安定になります。
- ・グループワークで図の整理をしましたが、カメラ越しなのか見づらかった。
- ・ズームではやはりわかりづらいところが多いのでやはり対面式でやっていきたいです。
- ・ズームのグループワークを使い発表したが、オンライン上で発表した上で音声が途切れたり、上をうまく見せられなかったりと普段の対面の授業よりも難しいことが多い。
- ・少し音が聴きづらい部分があった。
- ・オンライン上の講義なので仕方ないが、グループワークの際に作った図が見にくかった。
- ・人に見やすいように大きく書こうと思う。
- ・スライドは見にくいです。声もエコーと次の言葉がぶつかって聞きにくいです。
- ・グループディスカッションはなかなかうまくいかなかった。
- ・皆しっかり発表できていたと思います。少し図がみづらかったのですが、それはオンラインでは仕方ないことなのだと思いました。
- ・画面越しでは全体があまり見えなくて他の人の図がよ く見えませんでした。
- ・ウェブ授業に双方向性を求めるとクオリティが低下するのではないでしょうか。

## <質問>

- ・手描きではなく、テキスト文字にできないのでしょうか。
- ・図は手描きの方がよい。頭が活性化するという根拠が知りたい。

## <意見・感想など>

- ・大きな財産になると思った。
- ・それぞれに図に個性があった。面白かった。
- ・3回くらい書き直した。手を動かすと、いろいろなアイディアが浮かんでくると学んだ。
- ・自由度が高い自己紹介になった。図はどの時代にも対応できる分野だ。
- ・ゼミで学長の動画を観たが、これからの日本の問題を解決していく大事な ことを伝えていた。
- ・自己紹介の図を描いてみて、自分にわかりやすいように書くのと、自分以外がわかりやすいというのは別物ということがわかった。
- ・図をみると、会話だけよりも興味を持って聞けた。
- ・図と言葉はとてもよい相性だと考えた。
- ・図でコミュニケーションがスムーズになった。
- ・自分と向き合えた。
- ・何を目標にして生きているのかを実感した。
- ・メモを取るときや自分の考えを整理したいときに図解は活用できる。
- ・デジタルでツールなどを使用して活用していこうと思っている。
- ・図にしたら自分では見えなかった関係性を発見することができた。
- ・自己紹介を図にしたら、まとまり、時系列も一緒に話せるのでやりやすい。
- ・マインドマップを使い自己紹介をしてみた。
- ・周りとの関係性に気がつけた。
- ・刺激的だった。頭が思考している感じが実感できとても勉強になった。
- ・図を描くと頭が回る。書けば書くほどよい。
- ・将来のビジョンが少し見えた。
- ・自分のことをちゃんと理解していない。
- ・就職面接などでも、自分の性格や長所を聞かれるので、自己紹介はとても大事だと思った。
- ・ロジックツリーで自己表現をした。
- ・十人十色なのが図解なのだと感じた。
- ・見やすく図を描き有効的に活用できれば、よりアドバンテージになると 思った。